

赤十字秋田

JAPANESE RED CROSS AKITA JOURNAL

No.85
2024 秋号



赤十字は、動いている！

みなさまからの活動資金は、「災害救護活動」をはじめ、赤十字の多くの活動に大切に使わせていただいています。



赤十字活動資金の使い道

～国内でさまざまな災害救護活動に役立てられています

災害救護

地震台風等の災害が発生した際、救護班を派遣して医療救護活動を実施するほか、救援物資の配布、こころのケア等を行います。

「令和6年7月25日からの大雨災害」が発生！

【7月25日】

災害発生時に被災地へスムーズに届けられるように、救援物資（タオルケット50箱・安眠セット30箱）を用意しました。

⇒災害に備え、日赤の救援物資は各市町村にも備蓄されています。



秋田市の備蓄倉庫より
救援物資をトラックへ積み込む様子



秋田県保健医療福祉調整本部での活動

【7月26日】

由利本荘市へ日赤災害医療コーディネートチームを派遣。避難所において地元の保健師とアセスメントを実施しました。 ⇒現地の医療ニーズなど、いち早く情報収集します。



由利本荘市由利地区（善隣館）避難所アセスメントの様子



【8月22日～8月25日】

山形県酒田市へをこころのケア班を派遣。

避難所において、健康や身近な悩みの聞き取りで安心感を築いていく心理的な支援やリラクゼーションなどを行いました。 ⇒秋田県内だけでなく、被害の大きかった地域へ救護班やこころのケア班を派遣します。



酒田市の避難所でのこころのケア実施の様子



「令和6年7月25日からの大雨災害義援金」を受付しております！

義援金は全額被災地の方々の生活支援に役立てられます。

受付期間 令和6年8月1日(木)～令和6年12月27日(金)

受付口座 【日本赤十字社秋田県支部】

【1】秋田銀行本店営業部普通預金「516304」

【2】北都銀行本店営業部普通預金「888228」

詳細はホームページをご覧ください。



防災セミナー

日頃から災害の発生に備え、地域住民の方々が自らの力を守る「自助」、地域コミュニティで助け合う「共助」の力の向上を目的に、赤十字防災セミナーを開催しています。

日赤秋田県支部では避難所体験ゲームや炊き出しなどを実施しています。避難所体験ゲームでは「避難生活が長期化した場合、自分たちで避難所を運営しなければならないことを初めて知った。備えることの大切さを改めて感じた」、炊き出しでは、「小さな袋でお米を炊けることに驚いた」など、自分たちができる防災や、災害が発生した際にできることについて考えるきっかけとなっています。



上小阿仁村
避難所体験ゲームの様子



秋田市あさひかわ子ども園
炊飯袋にお米を詰める様子

赤十字の活動を ご寄付でご支援ください

あなたのご寄付でできること
たとえば…

3,000円 ▶ 安眠セット / 1人分

避難先での生活を少しでも
快適に過ごしていただけるよ
う、キャンピングマット、枕、ア
イマスクなどが一式収納さ
れた「安眠セット」を1人分備
えることができます。



5,000円 ▶ 緊急セット / 1セット 4人分

避難先での生活にあると便
利なマスク、ウェットティッシュ、
ラジオ、懐中電灯、歯ブラシなど
が一式収納された「緊急セット」
を1セット(4人分)備えることができます。



10,000円 ▶ 心肺蘇生トレーニングキット / 5人分

簡易的な心肺蘇生を体験す
ることができるトレーニング
キットを整備することで、大
人数での講習を実施するこ
とができます。



ご寄付の流れ

お近くの銀行・郵便局(窓口)で

STEP1

右の払込取扱票に
協力金額と必要事項を
記入



STEP2

銀行・郵便局へ

※窓口で手続きを行った場合、
振込手数料は無料です。



※2,000円以上のご協力をいただいた方は会員として登録させて
いただきます。登録不要の場合は、振込用紙の通信欄にチェック
してください。

※クレジットカードや口座振替での
ご寄付は6ページをご覧ください。

銀行専用 払込金受領書

払込金受領書

受取人	日本赤十字社秋田県支部		
支店名	秋田銀行	本店	普通
支店名	北都銀行	本店	普通

金額	※
金額	※

ご依頼人	※おなまえ
ご依頼人	※おなまえ

消費税別 手数料	手 数 料 無 料	文 書 扱
消費税別 手数料	手 数 料 無 料	文 書 扱

TEL	()
TEL	()

収入印紙 200円 [5万円以上]

振替払込請求書兼受領証

払込取扱票

口座記号番号	0 2 5 1 0 1 3 3 7 7
加入者名	日本赤十字社秋田県支部

金額	※
金額	※

ご依頼人	※おなまえ
ご依頼人	※おなまえ

料金	免
料金	免

印	日付
印	日付

免	参考
免	参考

※領収書希望	□会員登録について
○どこでこの広報誌を手にしましたか?	□会員登録は不要です。
□市町村報、町内会の回覧	
□イベント	
□当支部からの郵送	
□その他()	

※おなまえ	印
※おなまえ	印

印	日付
印	日付

印	印
印	印

※おなまえ	印
※おなまえ	印

この受領証は大切に保管してください。

各票の※印欄は、ご依頼人において記載してください。

より下部には何を記入しないでください。
事面の注記事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)(承認番号:仙第9783号)

※資金有効活用のため、この払込金受領書をもって日本赤十字社の領収書にかえさせていただきます。なお、日本赤十字社の免税証明を必要とされる場合は、通信欄の領収書希望欄に☑印をお付けください。



あなたの“思い”を赤十字に

近年、「自分が築いた財産を社会のために役立てたい」「故人の遺産を社会に役立ててほしい」といったお申し出が増えています。このような尊い思いに応えるために遺贈(遺言による寄付)、相続財産寄付を承っております。

遺贈・相続財産寄付のご相談、資料請求は総務課までお問い合わせください。

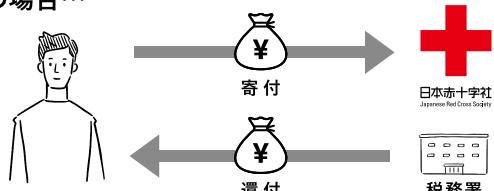


詳しくは
パンフレットで
資料請求していただ
いた方にお送りして
おります。

税制上の優遇措置

日本赤十字社へのご寄付は確定申告することで個人の所得税や、企業の法人税の優遇措置が受けられます。

個人の場合…



所得控除の計算式

A:年間所得総額 - B:(寄付金額※-2,000円) = C:所得税課税対象額
※ただし、寄付金額は年間所得総額の40%が上限となります。

表彰制度のご案内

活動資金にご協力いただいた場合は、表彰制度を設けています。

詳しくはホームページ又は秋田県支部までお問い合わせください。

※寄付などの協力に際して取得する個人情報は、日本赤十字社の広報活動や事業資金などの募集のためにのみ使用します。詳しくは日本赤十字社Webサイトをご確認ください。

赤十字活動資金の使い道

～国際活動のさまざまな支援事業に役立てられています

国際活動

世界中の災害や紛争、病気などに苦しむ人々を救うため、世界最大の赤十字のネットワークを活かして、緊急時の救援や復興支援、予防活動に取り組みます。日本赤十字社では緊急救援・復興支援だけではなく、長期的な視野でさまざまな「開発」事業にも取り組んでいます。

□秋田県支部職員が見たルワンダでの開発支援

ルワンダ赤十字社と協力し、南部のギサガラ郡で安全な飲料水の確保・清潔なトイレの建設をはじめとする、さまざまな支援事業を行っています。

「命の水。日赤の給水支援には本当に助かっているんですよ」
(ルワンダ赤十字職員)

自宅近くで給水できる場所がなく、水汲みを担う女性や子どももは遠くまで水を汲みに行かなければなりません。

日赤の給水設備が完成したこと、水汲みの時間が短縮でき、家事の時間が増える、学校に通える子どもが増えることが期待されます。

首都のキガリはインフラが整備され発展している一方で、地方では時間をかけて水を汲まなければ手に入らない生活、1日1食の生活環境、そしてお金のない生活があります。小さな子どもが重いタンクを持って山を登る姿や、家庭事情により小学校へ行くことを諦めた子どもが、再度ようやく学校に行けても希望のない表情に心が痛みました。



水を汲む子ども
30分の道のりを1日3回、
往復するこどももいた



日赤が支援した給水設備



セカンダリースクールでのけがの手当

秋田北高校JRC部がルワンダの赤十字クラブの子どもたちへハートラちゃん折り紙を作り、現地へお届けしました。子どもたちは初めて見るハートラちゃんに興味津々。とっても喜んでくれました。

詳しい事業の内容はホームページをご覧ください。
ルワンダ気候変動等に対するレジリエンス
強化事業



秋田北高からのプレゼント「ハートラちゃん」折り紙

相続・遺言セミナーを開催します！

終活や相続・遺言、遺贈寄付に関する知識などを紹介するセミナーを開催します。

要予約

日 時 令和6年10月27日(日)13時～15時
会 場 大館市立中央公民館
その他の 司法書士による
無料相談会実施



詳細やお申し込みはホームページ、または日赤秋田県支
部総務課 (018-864-2731)
までお問い合わせください。

全国初！秋田県レンタカー協会と協定を締結！

令和6年7月31日、一般社団法人秋田県レンタカー協会と協定を締結しました。

この協定は災害時に医療スタッフや救援物資を運ぶための車両を提供するもので、同種の協定としては日本赤十字社第一号となります。

この協定により、災害時により迅速に被災地へ医療スタッフ・救援物資を届けることが期待されます。



協定締結
(左) 県レンタカー協会 小野寺正臣会長

赤十字の活動をご寄付でご支援ください

1 近年、頻発して発生する地震や大雨災害



2 寄付したいけど、簡単な方法はないの？



3 実は身近な方法でご寄付いただけます。



4 クレジットカードや口座振替の寄付方法が簡単です。



赤十字 寄付



クレジットカードで

STEP1

下記の二次元コードから
専用Webサイトへ



STEP2

寄付申込フォームに
必要事項をご入力



STEP3

以上でお手続きは
完了です！



銀行口座からの引き落として

STEP1

加入申込書※に
必要事項を記入



※当支部までお問い合わせください

STEP2

切手を貼らずに
ポストにご投函



※銀行・郵便局(窓口)からのご寄付は中面をご覧ください。

